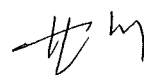


代 表 者



行 政 視 察 報 告 書

令和 6 年 4 月 1 日

各 会 派 代 表 者 殿

呉市議会議員

北川 一清

加藤 忠二

岩原 昇

井手畑 隆政

沖田 範彦

次のとおり行政視察したので報告します。

1. 視察期日

令和 6 年 3 月 28 日(木)～令和 6 年 3 月 29 日(金)

2. 調査項目

- (1) 山梨県甲府市下曾根町 3 4 4 0 - 1 シャトレーゼ本社
- (2) 東京都千代田区永田町 2 丁目 1 - 2 衆議院第一議員会館
衆議院議員 寺田稔
- (3) 東京都千代田区永田町 2 丁目 1 - 2 衆議院第一議員会館
衆議院議員 国土交通省政務官 石橋林太郎
- (4) 東京都千代田区永田町 2 丁目 2 - 1 内閣総理大臣官邸
内閣総理大臣秘書官 山本高義

3. 参加議員

北川 一清, 加藤 忠二, 岩原 昇, 井手畑 隆政, 沖田 範彦

4. 用務の経過

別紙のとおり

【用務の経過】

1 呉での展開予定と地域の活性化について(シャトレゼ)

(1) 日時

令和6年3月28日 午前8時30分～午前11時

(2) 場所

山梨県甲府市下曾根町3440-1 シャトレゼ本社

(3) 対応

株式会社シャトレゼホールディングス 代表取締役社長 齋藤貴子

株式会社シャトレゼ 代表取締役社長 古屋勇治

(3) 経過

グリーンピア安浦を呉市がシャトレゼに売却し、同ホテルが営業を開始するにあたり、呉市にどれくらいの経済効果が期待できるか意見交換を行った。

ホテル側から次のような説明があった。

- ・呉市特産のレモンを使用した菓子の開発、ホテルに生産ラインを設置予定
- ・このホテルに来ないと食べられない生レモンケーキ
(同社パティシエがイタリアに出向き試作研究したもの)
- ・呉市特産である牡蠣を使用した食事
- ・ホテル内にバームクーヘン工場を開設予定、こでもレモンを使う予定
- ・建物のレストランは海が一望できるロケーションに改装予定
- ・菓子工場はAIやロボットも導入し、見学できるようにする予定
- ・施設名を「シャトレゼ・ガトーキングダム・せとうち」とする予定
(“ガトーキングダム”は札幌でも使用している同社の大型施設の名称)
- ・同ホテルが地域の観光拠点になるような施設にしていきたい
- ・まず店舗から五月雨式にオープンし、レストラン含めて本年9月にグランドオープンを予定している、なお、プールは夏季にオープンする

意見交換の中で、次のような話があった。

- ・同社は慢性的な労働力不足の状況、労働者不足を解消するために地元高校生に対して観光事業実習生として受け入れる考えがあり、議員に対し協力要請があった
- ・シャトレゼの店舗は、現在国内に830店舗、海外はドバイなど11カ国に出店し、合計1000店舗を超える
- ・1店舗当たりの1年間の売上は2億円を超えており、今後3億円／店・年を目指すことにしている
- ・このため、ホテルで商品を作る工場を拡張していく可能性もあり、大幅な雇用が見込まれる
- ・札幌のように、駅から送迎バス運行も考えてもよい
- ・シャトレゼでは「ポイント制度」(100円で1ポイント)を運用しており、1000ポイントで北海道に行けるなど好評、このため呉にもポイント活用して来訪するなど、観光集客の二次的効果も期待できる

2 呉市の活性化について

(1) 日時

令和6年3月29日午前8時30分～午前10時30分頃

(2) 場所

東京都千代田区永田町2丁目2番1号 衆議院第1議員会館12階

(3) 対応

衆議員議員 寺田稔

(4) 経過

日鉄呉跡地活用の進捗状況について次のような説明があった。

- ・日新跡地については一括で防衛庁が購入する方針は間違いない
- ・弾薬庫という話が出ているが心外、現在考えられているのはヘリポートなど災害時対応機能の強化、また、最先端の避難場所としても考える方向
- ・民間連携の面で、防衛産業関連企業の進出と地域への波及効果が期待される
- ・創友会が提言している病院船の招致については未定

本件については、スピードを上げて進めて、呉市の活性化に寄与すべく努めて欲しいと要望した。

3 呉駅前再開発事業(バスタ事業)の進捗状況について

(1) 日時

令和6年3月29日午前10時30分～午前11時

(2) 場所

東京都千代田区永田町2丁目2番1号 衆議院第1議員会館12階

(3) 対応

国土交通大臣政務官(衆議院議員) 石橋林太郎

国土交通省道路局 企画課評価室長 廣瀬健二郎

同省 課長補佐 宮本雄一

(4) 経過

呉駅前再開発事業における国所管部分(バスタ事業)の進捗状況について、国土交通省担当者に説明を求めた。

現在事前設計をやっている最中、本年において工事が始まるものと推測する。

JRの駅の橋上化により南北の道路を造るという構想はなくなり、駅前のロータリー部分のペデストリアンデッキ化による人と車両の分離とバスターミナルの設置となった。

なお、ペデストリアンデッキとJR呉駅との接続部分は未検討であり、駅ビル内で営業している店舗との調整も必要であることから、呉市が主体になって調整を進めることが期待される。

また、ペデストリアンデッキの北側がどこまで延長されるかは、未定である。

1F部分の車両の流れについて、公共交通と送迎等一般車両との入口を分けるべきかどうか、まだ検討している。

今後も呉市と連携して工事を進めていく。

4 呉市の活性化について

(1) 日時

令和6年3月29日午前11時～午前11時30分

(2) 場所

東京都千代田区永田町2丁目3番1号 内閣総理大臣官邸

(3) 対応

内閣総理大臣秘書官 山本高義

(3) 経過

日鉄呉跡地問題、呉駅前再開発事業、人口減少対策等各事業に対し財政支援の要請と意見交換を行なった。

5 その他

3月28日午前8時30分から山梨県甲府市のシャトレゼ本社を訪問する予定になっていたことから前日27日の移動となり、27日の視察はしていない。

また、28日午後に予定していた国土交通省の呉駅前再開発事業の進捗状況説明については、国会予算審議最終日になったことから29日に変更となった。

／以上